

禁 転 載 複 製
当 日 配 付
試験終了後公開

B99

「中央職業能力開発協会編」

平成 22 年度 技能検定 2 級 広告美術仕上げ 学科試験問題 (広告面ペイント仕上げ作業)

1. 試験時間 1 時間 40 分

2. 問題数 50 題(A 群 25 題、B 群 25 題)

3. 注意事項

(1) 係員の指示があるまで、この表紙はあけないでください。

(2) 答案用紙(真偽法と多肢択一法の併用)に検定職種名、作業名、級別、受検番号、氏名を必ず記入してください。

(3) 係員の指示に従って、問題数を確かめてください。それらに異常がある場合は、黙って手を挙げてください。問題は A 群(真偽法)と B 群(多肢択一法)とに分かれています。

(4) 試験開始の合図で始めてください。

(5) 解答の方法(真偽法と多肢択一法の併用)は次のとおりです。

イ. A 群の問題(真偽法)は、一つ一つの問題の内容が正しいか、誤っているかを判断して解答してください。

ロ. B 群の問題(多肢択一法)は、正解と思うものを一つだけ選んで、解答してください。二つ以上に解答した場合は誤答となります。

ハ. 答案用紙(マークシート用紙)へ解答する際は、答案用紙に記載されている注意事項に従ってください。

二. 答案用紙の解答欄は、A 群の問題と B 群の問題とでは異なります。所定の解答欄に、試験問題の題数に応じて解答してください。解答欄は A 群は 50 題まで、B 群は 25 題まで解答できるようになっています。

(6) 電子式卓上計算機その他これと同等の機能を有するものは、使用してはいけません。

(7) 携帯電話等は、使用してはいけません。

(8) 試験中、質問があるときは、黙って手を挙げてください。ただし、試験問題の内容、漢字の読み方等に関する質問にはお答えできません。

(9) 試験終了時刻前に解答ができあがった場合は、黙って手を挙げて、係員の指示に従ってください。

(10) 試験中に手洗いに立ちたいときは、黙って手を挙げて、係員の指示に従ってください。

(11) 試験終了の合図があったら、筆記用具を置き、係員の指示に従ってください。

静岡県職業能力開発協会

財團法人

静岡県職業能力開発協会

COPY

静岡県職業能力開発協会

COPY

静岡県職業能力開発協会

静岡県職業能力開発協会

[A群(真偽法)]

- 1 屋外広告の電気サインは、照明方法によって次の3種に分類される。
(1) 直射サイン (2) 反射サイン (3) 透過サイン
- 2 木枠広告板面の製作において、45mm×40mmの角材の骨組みに29番(0.35mm)の亜鉛引き鉄板を張る場合、くぎの長さは45mmくらいが適切である。
- 3 透視図では、直進する道路は遠く離れるほど、道路幅は狭くなり、地面と空との境で一点に集まってしまうが、これを消点という。
- 4 突出し広告板の振れ止めや筋かいの取付け角度は、30度くらいに取り付けるのが最もよい。
- 5 広告物を建築物に取り付ける場合は、その広告板の自重を保持できれば、風圧にも耐えることができる。
- 6 鉄骨支柱の基礎のベースプレート接合部に、補強のリブプレートを溶接する場合は、コナー部にスカラップを作ると強度を弱める。
- 7 屋外広告物の構造計算で見込む荷重・外力には、固定荷重（自重）、積載荷重、積雪荷重、風圧力、地震力の5種がある。
- 8 エナメル塗料は、油性塗料より刷毛さばきが重く、塗りにくい。
- 9 合成紙は、油性ペイントで書いたり、シンナーを使用して修正したりすることはできない。
- 10 デザインは、人間の3つの基本的な営みである生産・コミュニケーション・環境形成に対応するプロダクト・デザイン、ビジュアル・コミュニケーション及び環境デザインに大別される。
- 11 進出とか後退の視覚現象は、色彩のもつ特性ではない。
- 12 物体色は、照明が変わると同じ色には見えない。

静岡県職業能力開発局

[A群(真偽法)]

- 13 色相は、有彩色が持つ属性の一つである。
- 14 ローマ字書体のギャラモンはモダンローマン、ボドニはオールドローマンである。
- 15 ローマン体のスペーシングは、セリフ間の距離を均一にするとよい。
- 16 屋外広告物は、街の個性を創り出す大きな要素である。
- 17 粘着シート加工した屋外広告物は、大きさの大小にかかわらず、工作物確認申請の必要はない。
- 18 建築物の外壁又は塀等に掲げられた絵画は、その絵画の内容とこれを表示する者の事業の有無に関わりなく、一定の観念、イメージ等を伝達することを目的として、常時又は一定の期間、公衆に表示されるので、屋外広告物に該当する。
- 19 最大荷重1t未満のフォークリフトの運転業務は、特別教育や技能講習を受けない労働者が行ってもよい。
- 20 溶剤の中毒を防止するためには、防毒マスクを使用して作業すればよい。
- 21 エアレス・スプレーガンは、コンプレッサを必要とする。
- 22 しな合板に合成樹脂調合ペイントをじか塗りすると塗面に「やせ」を生じる。
- 23 色合せを行う場合、見本の色をあまり長く見つめていると、その色を正確につかみにくくなる。
- 24 コンピュータ・カッティングマシンによる粘着シート加工では、文字カッティングしかできない。
- 25 チャンネル文字の製作には、アクリル板、塩化ビニル板、亜鉛引き鉄板及びステンレスが適している。

[B群(多肢択一法)]

- 1 屋外広告物に含まれない広告メディアはどれか。
- イ バナー
 - ロ チラシ
 - ハ 商店街入口アーチ
 - ニ のれん
- 2 900mm×1800mmの木枠に0.4mmのカラートタンを張るのに適さないものはどれか。
- イ 接着
 - ロ 釘止め
 - ハ 木ねじ止め
 - ニ ステップル止め
- 3 尺法に関する用語に尺度、現尺(原寸)、倍尺(倍寸)、縮尺などがあるが、尺度とはどれか。
- イ 対象物の大きさや長さより、小さい大きさや長さで表す図形をいう。
 - ロ 対象物の大きさや長さと、同じ大きさや長さで表す図形をいう。
 - ハ 対象物の大きさや長さより、大きい大きさや長さで表す図形をいう。
 - ニ 対象物の大きさや長さと、図形の大きさや長さとの割合をいう。
- 4 ステンレス製の突出し広告板を建物の壁面に取り付ける施工で、ステンレスのブラケットを使う場合、ブラケット周囲のコーティング施工法として、正しいものはどれか。
- イ 建物側、広告板側ともにコーティングする。
 - ロ 建物側をコーティングする。
 - ハ 広告板側をコーティングする。
 - ニ 後の保守点検がしやすいので、コーティングをしない。

[B群(多肢択一法)]

5 広告物の取付けに使用するローリングタワーに関する記述として、正しいものはどれか。

- イ 作業中作業者を乗せたまま移動できるので便利である。
- ロ 作業者が無理な姿勢でも作業ができる。
- ハ 脚輪のブレーキは、移動中以外は常に作動させる。
- ニ 作業者を5名以上乗せて作業ができるので能率的である。

6 地盤の長期許容地耐力が最も大きいものはどれか。

- イ 関東ローム層
- ロ 岩盤
- ハ 砂質地盤
- ニ ^{れき} 樣層

7 自立広告物の基礎底面には、広告物自重、基礎自重、地震、風などが作用するが、それに耐えられる地盤のうち、最も強いものはどれか。

- イ 密実な砂質地盤
- ロ 粘土質地盤
- ハ 密実な ^{れき} 樣層地盤
- ニ ローム層地盤

8 透過サインで最も多く使われている光源はどれか。

- イ 白熱電球
- ロ 水銀灯
- ハ 蛍光灯
- ニ ネオン管灯

[B群(多肢択一法)]

9 屋外用粘着シートの裏面が銀色や灰色をしているものがあるが、この理由として、最も当てはまるものはどれか。

- イ フィルム強度を増すため
- ロ のりの硬化を防ぐため
- ハ 接着強度を増すため
- ニ 下地色のすけを防ぐため

10 文字看板は、文字によるコミュニケーション効果を上げるものであるが、その例として適切でないものはどれか。

- イ おでん屋の赤提灯 ちようちん
- ロ そば屋の藍のれん あいのれん
- ハ 料理屋の行灯看板 あんどん
- ニ 床屋のねじれ棒

11 形の見え方に関する記述のうち、誤っているものはどれか。

- イ 平行でない2本の線に挟まれた、大きさの等しい2つの円は、線の間隔の狭いところにあるほうが、小さく見える。
- ロ 大きさが等しくない2つの円では、視線はまず大に集まり、小に移動する。
- ハ 視覚的に等しい力を持つ点が3つ存在すると、3点の内側に面を感じさせる場合が多くなる。
- ニ 視覚的に等しい力を持つ点が2つ存在すると、視点は2点間の往復を繰り返し、線を感じさせる。

[B群(多肢択一法)]

12 マンセル記号による色表示のうち、青の系統の色を表しているのはどれか。

- イ 5G6／5
- ロ 5B6／5
- ハ 5R6／5
- ニ 5Y6／5

13 補色に関する記述のうち、正しいものはどれか。

- イ 補色とは、反対色のことである。
- ロ 補色とは、ある色を補い引き立たせる色を指す。
- ハ 補色とは、同系色2色のうち明度の低い色をいう。
- ニ 補色は、色相環の中に一組しか存在しない。

14 アイドマ(AIDMA)の意味の正しい語順はどれか。

- イ 注意 関心 欲求 記憶 行動
- ロ 注意 記憶 関心 欲求 行動
- ハ 欲求 関心 記憶 注意 行動
- ニ 関心 記憶 注意 欲求 行動

15 ロゴタイプに関する記述として、誤っているものはどれか。

- イ 企業姿勢や商品イメージを視覚的に伝える。
- ロ ロゴマークとして、シンボルマークの機能を持つものもある。
- ハ 企業や組織のCI(コーポレートアイデンティティ)では、シンボルマークほど重視されない。
- ニ いくつかの文字を一体化した「合成活字」の意味がある。

〔B群(多肢択一法)〕

16 景観との関係によって得られる屋外広告の効果として、最も適切な説明はどれか。

- イ 地域の特性を生かした共感できる広告物による街づくり効果
- ロ 周辺環境の中で、より目立つ色彩による広告の印象効果
- ハ マスメディア広告との連合による、より大きな広告物の視覚効果
- ニ 同一の広告物を多量に配置することによる広告の相乗効果

17 屋外広告業を営む者は、屋外広告物講習会修了者又は一定の資格者を置かなければならぬが、該当する資格として、誤っているものはどれか。

- イ 屋外広告士
- ロ 広告美術仕上げ技能士
- ハ 屋外広告の実務経験2年以上の者
- ニ 他の都道府県又は指定都市の行う講習会修了者

18 屋外広告物法の目的に関する記述中の下線のうち、誤っているものはどれか。

良質な屋外広告物は、良好な景観を形成していくために重要な役割を果たすとの考え方から、新たに良好な景観の形成を目的に設け、屋外広告業についても

必要な規制の基準を定めることとし、屋外広告業の届出制の

実施が可能となった。

[B群(多肢択一法)]

- 19 移動式足場での作業中の注意点として、適切なものはどれか。
- イ 作業員を乗せたまま移動するときは、作業員は作業床に座るなどの姿勢を取らなければならない。
 - ロ 定置するときは、作業床が水平になるようにして、柔らかい場所を選び、ブレーキを確実に作動させる。
 - ハ 移動中は、転倒などの危険のあるところへ作業関係者以外の者を立ち入らせない。
- 二 作業床は、足場板などを用いて、ある程度の間隔を空けて敷き、足場板などの両端は確実に固定する。
- 20 作業場内の環境を快適に保つことは、従業員の安全や健康、効率の良い作業を継続する上で重要であるが、作業場内の環境として要求されないものはどれか。
- イ 空気環境
 - ロ 温熱環境
 - ハ 視環境
 - ニ 水環境
- 21 金属銘板の加工に多用される、腐蝕エッチングに適切でない素材はどれか。
- イ ステンレス
 - ロ 鉄
 - ハ 真鍮
 - ニ 銅
- 22 ラワン材のような目のある硬質材にOP仕上げをする手順として、誤っているものはどれか。
- イ 下塗り後、合成樹脂エマルションパテでパテしごきを行い、研磨し、OP仕上げする。
 - ロ 下塗り後、オイルパテでパテしごきを行い、研磨し、OP仕上げする。
 - ハ 下塗り後、よく乾燥して研磨し、厚めにOP仕上げする。
 - ニ 下塗り後、パテ、乾燥、研磨、OP、乾燥、研磨、OP仕上げする。

[B群(多肢択一法)]

23 ローラーブラシ塗装に適さない塗料はどれか。

- イ 合成樹脂調合塗料
- ロ フタル酸エナメル塗料
- ハ アクリルラッカーエナメル塗料
- ニ 合成樹脂エマルション塗料

24 ニス原紙を使用するスクリーンプロセス印刷において、最も適しているスクリーンはどれか。

- イ 絹
- ロ ナイロン
- ハ テトロン
- ニ ステンレス

25 アルミニウム複合板に関する記述として、誤っているものはどれか。

- イ 直角に折り曲げることができる。
- ロ タッピング止めができる。
- ハ ペイント塗装ができる。
- ニ 粘着シート加工ができる。

(者一時退店)新規

COPY

静岡県職業能力開発協会

COPY

静岡県職業能力開発協会

静岡県職業能力開発協会

平成22年度(前期)技能検定 学科試験正解

広告美術仕上げ／廣告面ペイント仕上げ作業【2級】

2010/08/30

真偽法

番号	1	2	3	4	5
解答	○	×	○	×	×

択一法

番号	6	7	8	9	10
解答	×	○	○	×	○

番号	11	12	13	14	15
解答	×	○	○	×	×

番号	16	17	18	19	20
解答	○	×	○	×	×

番号	21	22	23	24	25
解答	×	○	○	×	○

